

愛知県新型コロナウイルス感染症

嚴重警戒

宣言

愛知県新型コロナウイルス感染症

第3波終息に向け

嚴重警戒措置

愛知県全域 3月1日～3月14日

愛知県「**嚴重警戒措置**」のポイント（3月1日～3月14日）

全般的な方針

- **感染再拡大を防止、第3波終息に向け、必要な対策を継続**

県民の皆様へ

- 日中も含め、不要不急の外出の自粛。特に**21時以降**。
- 県をまたぐ不要不急の移動の自粛。特に**首都圏4都県**

営業時間短縮要請

- 区域 = 愛知県全域
- 業種 = 全ての飲食店等
- 時間 = 20時迄
酒類提供は19時迄
- 協力金 = 1日6万円

- 区域 = 愛知県全域
- 業種 = 全ての飲食店等
- 時間 = **21時迄**
酒類は時間的余裕をもってストップ
- 協力金 = **1日4万円**

テレワーク

- **出勤者数7割削減を目指すテレワーク・ローテーション勤務の徹底**

イベント開催制限

- 収容率50%
- 人数上限5,000人

- 収容率50%
- **人数上限10,000人**
- **経過措置約1ヶ月後上限撤廃検討**

3月4月の行事

- **卒業式・入学式等は対策徹底。より多くの人が集まる行事は慎重に。**
- **歓送迎会・お花見の宴会・卒業パーティー、等は自粛**
- **卒業旅行・春休みの旅行は控える**

県の取組

- **ワクチン接種体制の構築、高齢者施設等のスクリーニング調査等**

不要不急の行動自粛

- 日中も含め外出自粛、特に21時以降
- 県をまたぐ移動、特に首都圏

感染防止対策の徹底

- 感染しない・させない
- 特に重症化しやすい高齢者等を守る

営業時間の短縮要請

- 全ての飲食店・21時まで
- 酒類提供は時間的余裕をもってストップ

テレワークの徹底

- 出勤者数**7割削減**目指す**テレワーク徹底**
- 時差出勤、週休・昼食時間の分散化

イベントの開催制限

- 適切な**感染防止対策の徹底**を前提
- 人数上限：**50% + 10,000人以下**

3月・4月に向けての行事等

- 卒業式・入学式等は**感染防止対策を徹底**
- 歓送迎会・花見の宴会・卒業旅行等は**自粛**

時短要請の延長

営業時間短縮要請



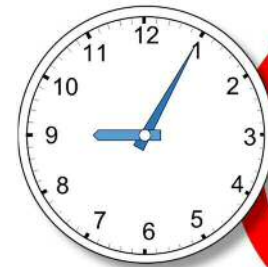
期間 : 3月1日(月) ~ 3月14日(日) 【**14日間**】

区域 : 愛知県全域

対象 : 全ての飲食店等

時間 : 5時 ~ 21時 まで

酒類は時間的余裕をもってストップ



感染防止対策協力金

支給 : 1店舗・1日4万円

条件 : ①業種別ガイドラインを遵守
②安全安心宣言施設に登録し、
PRステッカーとポスターを掲示

新型コロナウイルス
感染防止対策
実施中

県は感染防止対策に取り
組む安全・安心宣言施設
を応援します。



イベントの開催制限

| | 収容率 | 人数上限 | 営業時間短縮 |
|----------------|-----------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|
| 緊急事態宣言 対象地域 | 50% | 5,000人 | 20時まで |
| ↓ | | | |
| 経過措置 (約1か月) | 大声なし※1 100%以内 大声あり※2 50%以内 | 5,000人 又は 収容定員50%以内(≦10,000人) のいずれか大きい方 <small>注：大規模施設の分散退場等を全国の宣言解除後、実証調査。 実証開始前10,000人→実証開始後20,000人に緩和。</small> | 21時迄 都道府県の判断 <small>(飲食店の時短要請時間を踏まえて判断)</small> |
| ↓ | | | |
| その他都道府県 | <small>注：エビデンスに基づく収容率緩和を検討</small> | 5,000人 又は 収容定員50%以内 のいずれか大きい方※3 <small>注：エビデンスに基づく人数上限緩和を検討</small> | なし |

※1 大声での歓声、声援等がないことを前提とする場合

※2 大声での歓声、声援等が想定される場合等。異なるグループ間では座席を1席空け、同一グループ(5人以内に限る。)内では座席間隔を設けなくともよい。すなわち、収容率は50%を超える場合がある。

※3 施設の使用制限は、収容率要件など、必要な感染防止策を働きかける(人数上限なし)。

※4 「まん延防止等重点措置」の際の制限は、その時々状況に応じて判断。

※5 必要な感染防止策(後記)が担保されることが前提。

春の行事等での嚴重警戒

3月・4月には、人の流れが活発化します。

第1波の様な感染拡大防止に協力を！

行事

卒業式・入学式等は対策を徹底
特に多くの人が集まる行事は慎重に

会食

歓送迎会・お花見の宴会等は自粛を

旅行

卒業旅行・春休みの旅行等は控える

県の取組

国・市町村・医療機関と協力し、
感染症の克服に全力で取り組みます。

医療体制緊急確保チームにより医療を維持

ワクチン接種体制を構築し迅速・円滑に接種

高齢者施設等職員へのスクリーニング調査